

平成21年度 改革プランの達成状況

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：百万円、％）

年度		21年度計画 (a)	21年度実績 (b)	比較 (b)-(a)
区分				
収 入	1. 医 業 収 益 a	4,632	4,549	-83
	(1) 料 金 収 入	4,372	4,227	-145
	(2) そ の 他	260	322	62
	うち 他 会 計 負 担 金	60	88	28
	2. 医 業 外 収 益	101	185	84
	(1) 他 会 計 負 担 金・補 助 金	71	145	74
	(2) 国（ 県 ） 補 助 金	13	23	10
	(3) そ の 他	17	17	0
	経 常 収 益 (A)	4,733	4,734	1
	支 出	1. 医 業 費 用 b	4,636	4,617
(1) 職 員 給 与 費 c		2,403	2,308	-95
(2) 材 料 費		1,200	1,231	31
(3) 経 費		692	732	40
(4) 減 価 償 却 費		320	320	0
(5) そ の 他		21	26	5
2. 医 業 外 費 用		95	88	-7
(1) 支 払 利 息		94	88	-6
(2) そ の 他		1	0	-1
経 常 費 用 (B)		4,731	4,705	-26
経 常 損 益 (A)-(B) (C)		2	29	27
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)		0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	1	0	-1
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	△ 1	0	1
純 損 益 (C)+(F)		1	29	28
累 積 欠 損 金 (G)		△ 138	△ 31	107
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	2,000	2,188	188
	流 動 負 債 (イ)	190	179	-11
	うち 一 時 借 入 金			0
	翌 年 度 繰 越 財 源 (ウ)		4	4
	当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入 又 は 未 発 行 の 額 (エ)			0
差 引 不 良 債 務 (オ)	△ 1,810	△ 2,005	△ 195	
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)		△ 3,620	11	3,631
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		100.0	100.6	0.6
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		△ 39.1	△ 44.1	△ 5.0
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		99.9	98.5	△ 1.4
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$		51.9	50.7	△ 1.1
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		0	0	0
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$		0	0	0
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金 不足比率		0	0	0
病 床 利 用 率		90.0%	86.0%	-4.0%

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=（「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」）

・不良債務額が負の数となる場合（不良債務が発生しない場合）においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること
例）「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=（「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」）

2. 収支計画(資本的収支)

年度		21年度計画 (a)	21年度実績 (b)	比較 (b)-(a)
区分				
収	1. 企業債	2,346	1,956	-390
	2. 他会計出資金	606	447	-159
	3. 他会計負担金			0
	4. 他会計借入金			0
	5. 他会計補助金			0
	6. 国(県)補助金			0
	7. その他			0
入	収入計 (a)	2,952	2,403	-549
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)		31	31
	前年度許可債で当年度借入分 (c)			0
	純計(a)-[(b)+(c)] (A)	2,952	2,372	-549
支	1. 建設改良費	1,928	1,411	-517
	2. 企業債償還金	369	1,277	908
	3. 他会計長期借入金返還金			0
	4. その他	908		-908
出	支出計 (B)	3,205	2,688	-517
	差引不足額 (B)-(A) (C)	253	316	63
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	253	316	63
	2. 利益剰余金処分量			0
	3. 繰越工事資金			0
	4. その他			0
補 て ん 財 源	計 (D)	253	316	63
	補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)		0	0	0
実質財源不足額 (E)-(F)		0	0	0

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

	21年度計画 (a)	21年度実績 (b)	比較 (b)-(a)
収益的収支	(0) 131,046	(0) 232,770	(0) 101,724
資本的収支	(0) 605,704	(0) 447,610	(0) -158,094
合計	(0) 736,750	(0) 680,380	(0) -56,370

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。

4. 経営効率化の数値目標

	21年度計画 (a)	21年度実績 (b)	比較 (b)-(a)
経常収支比率	100.0	100.6	0.6
職員給与比率	51.9	50.7	-1.2
病床利用率	90.0	86.0	-4.0

5. 医療機能に係る数値目標

	21年度計画 (a)	21年度実績 (b)	比較 (b)-(a)
D P C 機能評価係数	0.0095	0.0	0.0000
在院日数 (日)	16.0	15.7	-0.3
後発薬品使用割合 (%)	10.0%	8.2%	-1.8%